



家畜市場 価格の推移 (9月)

▼子牛価格(三次市場)

(単位：円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	4	4	100.0%	115,500	3,150	31,763
	雄	264	243	92.0%	60,900	1,050	35,561
計	268	247	92.2%	115,500	1,050	35,504	58
F1	雌	186	171	91.9%	170,100	2,100	119,999
	雄	175	166	94.9%	229,950	1,050	164,508
計	361	337	93.4%	229,950	1,050	141,575	58
ホルス(5才) 雌	56	53	94.6%	349,650	54,600	164,156	679

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位：円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	6日	104	90	86.5%	677,250	368,550	471,497
十勝	10日	625	374	59.8%	703,500	133,350	497,599
豊富	18日	339	191	56.3%	593,250	315,000	490,955
根室	19日	533	349	65.5%	785,400	327,600	515,075
釧路	20日	288	187	64.9%	683,550	350,700	495,931
十勝	25日	652	395	60.6%	737,100	182,700	502,385
北見	26日	459	278	60.6%	640,500	330,750	496,899
合計		3,000	1,864	62.1%	785,400	133,350	495,763

業務報告 (9月分)

- 2日 中国地区酪農乳業定例会議
- 3日 三次市酪農振興会役員会
- 3日 ホルスタイン改良同志会役員会
- 4日 中販連会員実務責任者会議(五日迄)
- 5日 福山地方共進会
- 6日 第三回総務委員会
- 6日 西部酪農云研修会
- 7日 三次工業団地自治会他企業視察(八日迄)
- 8日 3M事業25導入牛現地買付(十三日迄)
- 10日 第二回生産委員会
- 10日 導入互助運営委員会
- 11日 JAMETAヘルス入研修
- 11日 西日本酪農青年女性会議三役・事務局会議
- 11日 鳥獣被害対策アドバイザー講座
- 11日 府中市共進会
- 11日 広島市酪共進会
- 11日 後代検定ブロック会議
- 12日 全農TMR梱包開封実演会
- 13日 役員組合施設巡回視察
- 17日 佐伯地区共進会
- 18日 広島県牛乳普及協会運営委員会
- 18日 西部ミルク会役員会
- 19日 J A 監事研修
- 19日 全国J A コンプライアンス実践トップセミナー
- 19日 ヘルパー調整会議
- 20日 中国四国地区削蹄競技大会
- 20日 飼料工場原料入札会
- 25日 牛乳ポスターコンクール審査会
- 25日 千代田町酪農協議会役員会
- 26日 TMRセンター工事安全祈願祭
- 26日 第八回理事会
- 27日 食育推進研修会
- 27日 牛乳料理コンクール審査会
- 28日 牛乳安全・安心担当者会議
- 28日 広島県編集責任者会議(二十九日迄)
- 30日 上期実地棚卸監査
- 30日 山陽乳業(株)実地棚卸監査
- 30日 死亡牛円滑化会議

編集後記



▼本誌八頁では、九月二十八日、マスコミ関係者(広島県編集責任者会)による県内農業実態把握のための視察に触れた。

▼マスコミ関係の役員・幹部に、現状エサ高などが経営に重くのしかかる酪農経営の実状とともに、輸入粗飼料の依存度を少しでも減らし、県産自給粗飼料としての飼料イネ(たちすずか)で自給率を高めたいとの方針を発信した。

▼牧場視察後は、広島市内のホテルを会場に、J A 広島県農協中央会坂本専務によるアメリカ農業視察の報告があり、一枚の面積三十二haの米収穫状況など写真で紹介された。

▼収穫は、GPS機能を搭載したコンバインにより無人で行われていた。

▼会場では、現地生産されたお米を買い求められ、このご飯が参加者に振る舞われた。

▼炊飯米は長粒種、中粒種、短粒種で、味比べの結果、中・短ともに食味感覚では国産のコシヒカリに相当し美味しいと高評であった。

▼アメリカで米を生産する農業者達は、肥培管理、農薬使用の記録はもとより、安全・安心な生産に懸命に努力をしているとの報告もあった。

市町別生乳受託量の進捗状況(9月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	25年度累計	前年比(累計)
庄原市	907.5	21.4%	106.1%	5,757.9	100.7%
三次市	809.0	19.1%	98.1%	5,209.6	100.0%
世羅町	513.8	12.1%	102.7%	3,178.9	104.3%
北広島町	444.6	10.5%	89.4%	2,870.5	92.0%
安芸高田市	373.9	8.8%	97.9%	2,318.5	93.2%
東広島市	370.4	8.7%	98.1%	2,115.9	93.2%
府中市	227.4	5.4%	92.0%	1,513.0	92.8%
広島市	175.4	4.1%	96.9%	1,135.7	95.1%
福山市	124.1	2.9%	102.5%	777.5	96.5%
三原市	102.7	2.4%	91.8%	674.2	97.8%
神石高原町	90.3	2.1%	105.8%	597.8	105.5%
廿日市市	54.1	1.3%	81.2%	369.3	88.3%
呉市	49.5	1.2%	91.7%	298.3	95.3%
合計	4,242.6	100.0%	98.6%	26,817.0	97.6%

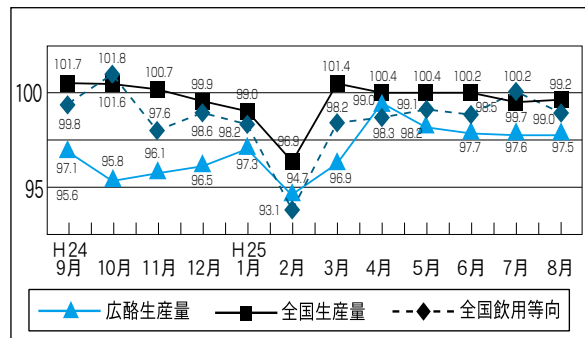
生乳受託実績(9月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	45	12	49	47	153
生乳出荷量(トン)	1,506.2	419.9	1,048.0	1,268.6	4,242.6
前年同月対比(%)	100.7%	97.3%	93.0%	101.5%	98.6%
前月対比(%)	97.4%	105.7%	98.3%	96.7%	98.2%
生乳出荷累計(トン)	9,652.6	2,414.2	6,694.0	8,056.3	26,817.0
広酪構成比(%)	36.0%	9.0%	25.0%	30.0%	100.0%

市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(8月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	47,268	935	27.7%	50.6
2	三次市	36,787	818	21.5%	45.0
3	安芸高田市	19,755	369	11.6%	53.5
4	北広島町	16,449	461	9.6%	35.7
5	府中市	14,715	241	8.6%	61.1
6	東広島市	7,341	347	4.3%	21.2
7	世羅町	6,526	533	3.8%	12.2
8	福山市	6,346	122	3.7%	52.0
9	三原市	6,276	111	3.7%	56.5
10	神石高原町	3,704	95	2.2%	39.0
11	廿日市市	3,339	54	2.0%	61.8
12	広島市	1,827	180	1.1%	10.2
13	呉市	383	49	0.2%	7.8
合計		170,714	4,321	100.0%	36.3

生乳需給の前年比推移(8月) (単位:%)



▼TPP参加国の合意形成を年内目処とする報道の中で、渦中の日本政府は重要五項目の品目の一部関税撤廃を検討するとの発言が行われたことは、自由民主党の政権公約に反するものであり大変な憤りと違和感を抱く。

▼一方、先のアメリカ農業視察から、アメリカの農業者も消費者への安全・安心を担保するために積極的であるとの報告は、日本農業者も『ウカウカ』出来ないとの思いが強くなった。

▼お米を生産する農業者にTPP問題への認識を訊ねたところ、「関心が無い。むしろ、オーガニック、安全安心なお米生産に頑張るのみ」との言葉であったとか?

▼本誌先月号の巻頭記事で農場のHACCPに触れたが、アメリカの農業者も食品の提供者として安全・安心を担保し、消費者からの信頼を得るべく弛まぬ努力を重ねられている。

▼改めて、世界・グローバルは、安全・安心の究極を目指して今後も進んで行くのであろう。

▼さて、私たちは未来にむけて何をすべきなのでしょう?この編集後記から少し考えて頂ければ幸いです。

(A・N)